



今年度のしもとくサポート通信の発行は、今回を含んで残り3回となりました（No.10で今年度分は終了となります）。最後まで必要と思われる情報をお伝えしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

平成28年度発達障害等に関する特別支援教育コーディネーター研修会

昨年の11月30日には、公立の幼稚園、小・中学校等の特別支援教育コーディネーターを対象に、研修会が行われました。参加者は14名で、午前中は小学部3年生（音楽）、中学部1年生（理科）、高等部（作業学習）の授業参観、午後は本校のコーディネーターの牛久より、発達障害のある児童生徒への支援の実際について、事例を交えての実践発表が行われました。参加者の皆さんの熱心な様子は、発達障害等障害のある児童生徒に対する理解を深め、特別支援教育コーディネーターの専門性の向上への意欲を感じさせるものでした。

今後も、保育園、幼稚園、小・中学校・高等学校と特別支援学校との連携を推進していきたいと考えていますので、児童生徒の教育のことで困ったことがありましたら、本校に気兼ねなくご相談ください。ご連絡をお待ちしています。



高等部作業学習（リサイクル課）



コーディネーターによる実践発表

しもとくサポート情報コーナー

【工夫を施した壁面～手洗いの手順表～】

季節は、冬真ただ中となり空気が非常に乾燥し、ウィルスに感染しやすい季節を迎えました。本校の保健室の壁面には、手洗いの重要性を喚起するために、手順表を掲示しています。児童生徒の特性を考慮し、2色の手袋を使って、手洗いの様子を立体的に分かりやすく提示しています。児童生徒が興味をもちやすいように、タブレット端末を使い、画面の赤いスイッチに触れると手洗いの歌の音楽が流れるような工夫が施されています。何気なく既成の手洗い手順表を掲示してしまいがちですが、児童生徒の興味関心を引きつけるとともに、見て・聞いて手洗いへの意欲を高めるような掲示になっており、養護教諭の先生方の児童生徒や職員の健康を守ろうとする熱心な姿勢は見習うべきところだと感じています。

このように、本校の職員は、どんな場面でどんな方法でタブレット端末を有効に活用できるか、試行錯誤しながら取り組んでおります。今後も、それぞれの教員が研修を積み、児童生徒の環境を整え、スムーズに学習や生活ができるように支援していきたいと思ひます。

使用しているアプリ：タップスピークボタン（TS button）



手洗い手順表



タブレット端末